

一般質問 (1)

一般質問の要旨

第4回定例会では、28人の議員が一般質問を行いました。ここでは、その主な質問内容についてお知らせします。なお、質問内容については、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。
※会議録(第4回定例会分は2月下旬発行予定)は、市内の図書館・両庁舎の情報公開コーナー、議会事務局に備えてあります。また、ホームページでもご覧いただけます。

凡例
西東京自由民主党 (自民)
西東京市議会公明党 (公明)
民主党・社民クラブ (民主・社)
日本共産党西東京市議団 (共産)
生活者ネットワーク (生ネ)
無所属 (無所属)

障害者への移動支援事業の拡充を
難病未指定の病気の周知拡大を

佐藤 公男 (公明)

【質問】 障害者への移動支援事業の拡充を求める。

【答弁】 よりサービスが利用しやすくなるよう平成22年度に見直しを行う。

【質問】 けいれん性発声障害等、難病指定を受けていない病気に對する内外への周知拡大や患者への対応は。

【答弁】 国や都の動向を踏まえ、周知方法等を検討する。

【意見】 都と連携して、医師

会等とも協力してほしい。ごみ袋料金を引き下げよ

【質問】 審議会答申でプラスチック袋料金の引き下げが出たが、無料にする考えは。

【答弁】 無料の考えはない。

【意見】 武蔵野や三鷹と同様、可燃不燃袋は半額に、プラスチック袋は無料にせよ。

【質問】 救急医療情報キット導入を高齢者等の救急救命に役立つ、救急医療情報キ

文化・芸術は人の心を豊かにする
経済危機の中、文化施策に力を!

中田 恵美子 (公明)

【質問】 政府が行った事業仕分けで、文化芸術予算が大幅に削減される見込みだ。科学技術や文化、教育等は費用と手間がかかる割に成果がすぐ見えない。継続すべきだ。市長はどのように受けとめているか。

また、当市の文化施策の来年度予算の考え方は。

【答弁】 大きな懸念は抱いていない。文化は市民がつくっていくものだ。また(仮称)文化芸術振興基本計画を策定する中で高齢者・障害のある方などに対する取り組みについても検討する。

【質問】 病児保育室の要望は多い。今後の取り組みについて伺う。また板橋区では

看護師が急病児を迎えに行くサービスを始めた。当市でも検討しないか。

【答弁】 平成22年度からの子育て支援計画で実施に向けて検討する。またお迎えサービスは、病児保育を整備してから検討する。

【質問】 義務教育就学児の医療費助成について、来年度以降も継続すべきだ。

【答弁】 今年度の状況を見て、財政などかんがみ検討する。

【質問】 平成23年からの市誕生10周年を記念して市民からアイデアを募集し、ギネス記録に挑戦してはどうか。

【答弁】 市民アンケート結果を踏まえ参考にする。

【質問】 CCF L等、LED街路灯を省エネ照明に転換

よりさらに低コスト長寿命の照明器具に転換する考えは。

【答弁】 省エネ器具導入は重要な命題。今後検討する。

市長は、市民・地域の要望を
速やかに実行せよ!

小幡 勝己 (公明)

【質問】 雇用悪化、消費低迷から市民生活を守る施策は。

【市長】 地域経済の活性化や市民生活の安定に努める。

【質問】 地方自治体の長として政府への基本姿勢を問う

【市長】 市長会を通じて地方分権改革の推進を求める。

【質問】 一時保育の増設と申込方法の改善をせよ。

【市長】 ひばりが丘団地内保育園と東伏見保育園を検討。申込方法も改善する。

【質問】 高齢者施策の地域密着型サービスを充実せよ。

【市長】 支援策の検討も視野に入れ積極的に取り組む。

【質問】 東大農場を通る3・4・9号線計画の周知は。

【市長】 来年度事業着手予定

【質問】 雇用悪化、消費低迷から市民生活を守る施策は。

【市長】 地域経済の活性化や市民生活の安定に努める。

【質問】 地方自治体の長として政府への基本姿勢を問う

【市長】 市長会を通じて地方分権改革の推進を求める。

【質問】 一時保育の増設と申込方法の改善をせよ。

【市長】 ひばりが丘団地内保育園と東伏見保育園を検討。申込方法も改善する。

【質問】 高齢者施策の地域密着型サービスを充実せよ。

【市長】 支援策の検討も視野に入れ積極的に取り組む。

【質問】 東大農場を通る3・4・9号線計画の周知は。

【市長】 来年度事業着手予定

【質問】 雇用悪化、消費低迷から市民生活を守る施策は。

【市長】 地域経済の活性化や市民生活の安定に努める。

【質問】 地方自治体の長として政府への基本姿勢を問う

市長!皆さんに喜んで頂く
市制10周年に全力を尽くせ!

新井 五郎 (公明)

【意見】 平成23年1月21日は、市誕生10周年です。多くの市民の皆さんに喜んでいただくような特別な行事にすべきと考えます。皆さんが喜々として参加でき、運営もお任せできるくらい楽しいイベントに目標を置

くよう市長に求めます。
【質問】 ①市長は、市制10周年の基本コンセプトをどう考えるのか。②記念に「めぐみちゃんストラップ」をつくって配布してはどうか。③めぐみちゃん家族のプロジェクトはどうか。④「マ



農産物キャラクターめぐみちゃん

国の迷走により市への影響甚大!
市長は予算獲得に全力を尽くせ!

岩越 笙子 (公明)

【質問】 国の事業仕分けによる市への影響について

【質問】 国は基本戦略なきまま予算削減の目的で地方財政関連予算を仕分けした。このことで市民生活に影響が出る事業はあるのか。

【答弁】 地方交付税交付金は見直し、まちづくり交付金の実施は自治体判断となっており、歳入面で影響が出ると懸念される。地方主権

【質問】 鳩山政権は、国が要綱を制定しているにもかかわらず、唐突に前代未聞の廃止をした。本市では12月実施予定で9月議会で予算が可決されている。市単独で実施せよ。

【答弁】 市の財政状況から市

新しい西東京市のビジョンとして
西武鉄道高架化の事業推進を図れ

佐々木 順一 (公明)

【質問】 合併10年の節目として、都市計画マスタープランの検証と再構築を図れ。

【市長】 社会情勢や市民ニーズの変化に適切検討したい。

【質問】 中長期的なまちづくりの視点から都の踏切対策基本方針により、西武線の鉄道連続立体化について西東京市区域の事業化を図れ。

【市長】 事業効果として求められる道路やまちづくりの整理・検討を進めたい。

【質問】 谷戸2丁目地区一帯の溢水対策に全力を。

【市長】 溢水対策を進める。

ンガ版西東京10年のあゆみ」の製作はどうか。⑤合併の日を西東京市民の日としてはどうか伺います。
【答弁】 西東京市誕生10周年記念事業は、本年7月に庁内準備委員会を立ち上げ、この11月に方針案を取りまとめました。合併から10年という大きな節目に当たることから「田無・保谷の歴史を振り返り、西東京市の

まちづくり10年を踏まえ、未来に向かって飛躍する。」を基本コンセプトに、現下の厳しい社会経済情勢を踏まえ、可能な限り経費を抑制しつつ、市民の皆さんの主体的な参加、継続的な効果、地域振興、市民の健康づくり、環境への配慮、ふると西東京として長く愛される視点を重視して展開していきます。

単独実施は厳しい。かえり通り等歩道のある道路に椅子の設置を!

【質問】 歩道の植栽の中を活用して、腰をおろせるオブジェを設置してはどうか。

【答弁】 提案も参考に検討していく。

【質問】 小・中学校のトイレ掃除について

【質問】 公共心を養うためにもトイレ清掃を児童生徒で行ってはどうか。

【答弁】 教育的観点からも、引き続き学校長と協議をしていく。

入を検討し早期実現を図れ。

【市長】 貴重なご意見として賜りたいと思う。

【質問】 理想的な学校給食の形態に対する見解を示せ。

【教育長】 自校方式が理想であるが、財政上の観点から実現は極めて難しい。

【質問】 給食の全体計画を示せ。

【教育長】 全体計画は課題を整理し、できる限り早期に明確にしたい。

【質問】 図書館事業の充実と拡充を

【教育長】 現状の司書率7割を維持し、職員資質向上を図っていく。

